

1 教育目標（目指す児童像含む）

【基本目標】

個々の特性や能力を最大限に伸ばし、心身ともに健康で、創造性と実践力に富み、「知」「徳」「体」のバランスのとれた力を育成するとともに、社会の変化に向き合い、生き抜いていくために求められる力を養う。

【具体目標】（具体的な児童生徒像など）

・学び合う子 ・助け合う子 ・鍛え合う子

【子どものスローガン】 「つよく やさしく かしこい子」

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

学校教育目標の具現化を目指して全教職員が一丸となり、創意と活力にあふれ、児童の心を動かす教育活動を展開するとともに、「安心して通うことのできる楽しい学校」「自分の力を発揮し高め合える学校」「きまりを守り互いに尊重し合う学校」「保護者や地域から信頼され地域とともにある学校」を目指した学校づくりを推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 生命を尊重する心や思いやりの心など豊かな心、確かな学力の向上、健康や体力の保持増進などたくましく生きる人間力の育成に努める。
- (2) ICT化を進めるとともに、児童の学びを支える安全で潤いのある学校環境づくりに努める。
- (3) 教職員としての使命と責務を自覚し、専門職として日々研鑽に努め個々の指導力を高めるとともに、校内の研修会をより充実し、組織としてのチーム力の向上を図る。
- (4) 学校、地域、家庭との連携を密にして、地域の教育資源や教育力を活用しながら、開かれた学校づくりを推進する。
- (5) 校内業務の精選に努めながら、勤務時間を意識した働き方を推進する。

【古里地域学校園教育ビジョン】

夢や目標をもち、その実現に向けて、よく考え、自ら鍛え、思いやる心を磨きながら、生きる力を身に付ける児童生徒の育成

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学校運営】

- 児童一人一人のよさや可能性を伸ばし、困難に立ち向かうたくましい児童の育成（きらりんグランプリの創設）
- ・本校のイメージキャラクター「きらりん」を活用した主体的な取組の充実

【学習指導】

- 学び合い活動を重視した言語活動の充実によるコミュニケーション能力の育成
- 基本的な学習態度の徹底及び家庭学習の習慣化
- ICTを活用した英語教育や地域の教育資源や教育力を有効活用した学習の定着

【児童生徒指導】

- 自他の人権を尊重し、生き生きと自己表現できる児童の育成
- いじめの未然防止及び規範意識や思いやりの心の育成

【健康（体力・保健・食・安全）】

- 年間を通じた体力向上プログラムの推進
- ・ 自他の命の大切さを考え、危険を予測し、正しく判断して行動する児童の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価	
学校運営の状況	<p>A 1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「私は、今の学校が好きです。」⇒児童の肯定的回答 90%以上</p>	① 児童の自己肯定感や主体性を高め、居がいを感じながら学校生活を楽しく送れるようにするため、各行事や児童会活動、北小タイム、集会活動等を工夫し、児童が主体的に活動する場を設定する。		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>	
		② 児童一人一人の特性やよさを的確に把握するとともに、話をよく聞き、声をかけることで児童に対する意識付けを行い、よさを認め伸ばす指導を繰り返し行う。			
	<p>A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「教職員は協力し、教えるべきことを熱心に指導している。」⇒保護者の肯定的回答 85%以上</p>	① 学校経営方針や学習指導要領の理解を深め、全職員一丸となり協働して教育活動に取り組む。			<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
		② 授業のねらいについて、明確な提示とねらいに即した振り返りの仕方、構造的な板書等を工夫することにより、児童が主体的に学ぼうとする授業づくりを推進する。			
		③ 校内研修での事前授業や互いに見せ合う一人一授業の実施により、同僚性を高めるとともに、教職員の授業力向上に努める。			
	<p>A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	① 「学習の約束」「生活の約束」を各教室に日常的に掲示し、指導するとともに、各家庭に配付し、約束の内容と意義を児童・保護者・職員が共有し、全職員・保護者が共通理解の下、さらに実践化が充実するよう連携して指導できるようにする。			<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
		② 毎月「ふりかえりタイム」を設定し、きまりやマナーについて自己評価をしたり、週に一度打合せ時に生活目標の達成状況等について話し合ったりする場を設け、全職員共通理解の下、指導を継続して行う。			
	<p>A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】</p>	① T・T、少人数指導、習熟度別学習等の実践が周知されており、より効果的な指導を行うとともに、個に応じた授業の展開を工夫し、学力の向上を図る。			<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>全体のアンケートの「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」⇒児童の肯定的回答 90%以上 保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>② 各教科等において、授業開始時間も徹底され、基礎的・基本的な知識や技能が確実に定着するように、ICTなどの教育機器等を効果的に活用したり、ペア・グループ学習等の学習形態を工夫したりして、魅力ある授業を実践する。</p>	
<p>A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体のアンケートの「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる。」⇒児童の肯定的回答 90%以上 保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① いじめは絶対に許されない行為であることを、朝の会、帰りの会、道徳の時間、学級活動などを通して継続的に指導し、人権に配慮した学級づくりを心がけていくことにより、「いじめはしない。」という児童の意識化を図る。</p> <p>② いじめに関するアンケート調査、なんでも相談、いじめゼロ集会、いじめゼロリボンの配付、ケース会議やブロック会議の計画的・実践的な取組を通して、いじめの未然防止・早期発見につながる日常的な取組に加え、緊急時にいじめ対策委員会を実施する等組織的に対応する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 全体のアンケートの「学校の日課・授業・行事などは適切に実施されている。」⇒児童の肯定的回答 90%以上</p>	<p>① 週案による時数管理を確実に行うとともに、学校行事終了後の振り返りや中間評価等により、次年度の教育課程の工夫改善を行う。</p> <p>② PTA、古里地域学校園、地域協議会等との十分な行事調整を図りながら、年間行事予定を作成し実践する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。 【数値指標】 全体のアンケートの「学校は学年だよりや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している。」⇒保護者の肯定的回答 90%以上</p>	<p>① 年3回学校公開日（土曜授業2日、平日の授業公開1日）を設け、保護者及び地域住民への参観を呼びかける。</p> <p>② 学校・学年だよりや各種便りの発行と学校ホームページの定期的な発信等一層の充実に努めるとともに、伝える内容の精選と見やすく分かりやすい表現についてさらに工夫する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。 【数値指標】</p>	<p>① PTA、地域協議会、自治会、民児協等と連携し、学校支援ボランティアの協力を得ながら、教育活動の充実や登下校の安全確保、児童の健全育成に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>全体のアンケートの「学校は、家庭、地域、企業等が連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」⇒保護者の肯定的回答 90%以上</p>	<p>② 地域にある事業所や専門性をもつ人材等の協力・参画を得た授業等幅広い内容の指導を取り入れ、地域の教育力を生かした教育活動をさらに推進する。</p>	
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体のアンケートの「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である。」⇒教職員の肯定的回答 90%以上</p>	<p>① 清掃の手順を明確にしたり、身の回りの整頓やごみを落とさない、落ちているごみは拾うなどの指導を学級活動で話し合ったりし、児童の清掃及び環境美化への意識を高める。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
	<p>② 毎月の安全点検、月例検査、各教室・特別教室・資料室等の備品整理や設備修理を定期的・日常的に実施し、備品の管理者を詳細に決定し、安全で学習しやすい環境づくりに努める。</p>	
<p>A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 全体のアンケート「学校は、小学校と中学校が連携した取組を主体的に行っている。」⇒児童・保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学校は、それぞれの校種での「あいさつ運動」や小中合同での「あいさつ運動」を中心に、小学校と中学校が連携した取組を主体的に行うと同時に保護者への情報発信を強化しながら活動していく。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
<p>A 11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。 【数値指標】 全体のアンケート「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。」⇒教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① A L T や S C から、専門的な支援を受けながら、児童の学習や問題などに対して連携して取り組み、業務の縮減を図っている。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
<p>A 12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。 【数値指標】 全体のアンケート「教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。」⇒教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 英語活動の事前打ち合わせや教育相談の調整において、担当者と担任との間で、連絡調整の時間を確保し実践している。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
	<p>② 図書の要望や図書館の活用の仕方、かがやきルームに通う支援児童の情報交換など、こまめな話し合いやプリントの提示などにより、コミュニケーションを図っている。</p>	

	<p>B1 「魅力ある学校づくり地域協議会」の経営参画を積極的に進めている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「学校は、魅力ある学校づくり地域協議会と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」⇒地域住民の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 今年度の努力点や学校で課題となっていることを積極的に説明し、地域協議会の意見を反映するとともに、学校と地域が一体となって課題解決にあたる。</p> <p>② 地域コーディネーターと連携を図り、学習支援ボランティアの活動を見直したり拡充したりして、より充実した人材・施設の活用を図る。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
<p>教育活動の状況</p>	<p>A13 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、時と場に応じた挨拶をしている。」⇒児童と保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 古里地域学校園や地域協議会と連携した児童会による朝のあいさつ運動、毎週水曜日のあいさつボランティアによるあいさつ運動を継続して行い、状況に合わせた黙礼の指導など、多様なあいさつの意識化・実践化を図る。</p> <p>② 学級懇談や学校・学年だより等を通して、あいさつの意義や児童の様子を伝える等積極的に働きかけ、「あいさつふり返しカード」を活用しながら学校・家庭・地域が一体となって指導の徹底を図る。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
	<p>A14 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている。」⇒児童と保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 相手の立場や時と場に応じた正しい言葉づかいを発達段階に応じてその場で具体的に示し、全職員の共通理解のもと全校体制でよりよい言語環境へ向けて繰り返し指導する。</p> <p>② 人を傷つける言葉については、道徳の時間などを通して徹底的に指導し、児童・保護者・地域住民・教職員の共有のもと、指導の一体化を図り、より良い人間関係が育んでいけるようにする。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
	<p>B2 児童は、互いに協力して活動している。</p> <p>【数値指標】 独自のアンケートの「児童は、学校行事や児童会活動、縦割り班活動などにおいて、協力して活動している。」⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学級等において、日常的に協力することの大切さを指導するとともに、道徳の時間においても協力・協調の態度を育む指導を重点化する。</p> <p>② 学級の係活動や児童会活動、縦割り班活動、学校行事等において学校のキャラクター「きらりん」を有効に活用し、児童が協力して活動する場を意図的に設ける。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>

健康・体力	<p>A15 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、休み時間や放課後など、積極的に運動をしている。」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 元気っこ体力チェックの結果を踏まえ、教科体育や体育的行事を通して、児童が目標を決めて進んで取り組めるように、各種の検定やがんばりカードなどを工夫改善し、継続して指導に生かす。</p> <p>② 北小タイムやロング昼休みなど、児童に積極的に外遊びをするように奨励する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A16 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、好き嫌いなく給食を食べている。」⇒教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 食の大切さや楽しさを実感できる学級活動や家庭科の授業を実践するとともに、給食がんばりカードの活用や、給食時間の指導を通じて、食に対する関心を高める。</p> <p>② 学級懇談や個人懇談等において給食の状況について伝えたり、食育だよりを定期的発行したりして、食の大切さについて学校と家庭とが連携して取り組むよう保護者への啓発を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B3 児童は、進んで自分の健康づくりに取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 独自のアンケートの「私は、健康に気を付けて、規則正しい生活をしている」⇒児童、保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 早寝早起き・朝ごはんの摂取について、家庭と連携を図りながら継続して周知し指導する。</p> <p>② テレビ、ゲーム機、スマホゲーム等の利用時間や利用方法などについて日常的に指導し、規則正しく健全な生活を送ることができるようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
学習等	<p>A17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している。」⇒児童の肯定的回答 90%以上</p>	<p>① ICTなどを効果的に活用し、魅力のある学習課題及び提示の仕方を工夫するとともに、「分かる」「できる」授業の展開に努め、自信をもって意欲的に学習に取り組めるようにする。</p> <p>② 児童が「話す」スキルを習得できるように、積極的にグループ学習を取り入れたり、テーマを決めて話す場を設定したりするように努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体のアンケートの「児童</p>	<p>① 「学習の約束」「話し方・聞き方の約束」をもとに、学習に取り組む態度や姿勢について、低・中・高学年ごとの共通理解を通して繰り返し指導を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<p>② クラブや委員会活動、出授業、補教等で見取った児童の様子やよさを認め励ましたり、随時担任に伝えたりして、全校体制で児童の指導に継続して取り組む。</p>	
	<p>A 19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】 全体のアンケートの「児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 地域のお祭りや文化祭などに積極的に参加できるよう、行事の紹介や呼びかけなどを行う。 ② 地域の清掃活動など学校からボランティア活動を発信し、地域との連携を図っている。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
	<p>B 4 家庭学習を続ける習慣が身に付いている。 【数値指標】 独自のアンケートの「私は、宿題や自主学習を計画的に行っている。」⇒児童、保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 古里地域学校園で作成した「家庭学習のすすめ」を活用し、児童の実態に応じて、宿題及び家庭学習の内容や分量、方法を低・中・高学年ごとに具体的に示し、家庭学習の習慣化を図る。 ② 家庭学習の意義や学校での指導内容について、学級懇談会や学年だより等で保護者に知らせ、理解や協力を得られるように努める。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>
<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B 5 自分の考えを持ち、進んで表現し、学び合える児童を育成する。 【数値指標】 独自のアンケートの「児童は、思ったことや考えたこと、感じたことを、自分の言葉で表現している。」⇒児童、教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 自分の意見や考えを自由に発表できるような雰囲気づくりに努め、児童が必要を感じたり、関心・意欲を持って取り組んだりできる言語活動の場を意図的・計画的に設定する。 ② ノートや学習プリントに本時の振り返りを記入したり、発表ボードに自分の考えをまとめたりする活動を充実させ、意欲的に自分の考えや想いを表現できる児童の育成に努める。</p>	<p>【達成状況】 【次年度の方針】</p>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

6 学校関係者評価



7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

